

は やま

# 羽山

校訓：敬愛・探究・勤労

教育目標：豊かな情操をもち、自立的に生きる生徒の育成

文責：柴田町立船迫中学校長 曾根 秀輝

## はじめに ～題名「羽山」について～

昨年度の第1号でもお伝えしましたとおり、この校長室だより「羽山」では、そのときどきの学校の行事を中心に、生徒・保護者の皆さんや教職員、そして、地域の皆様の感想などをお知らせしていきたいと思っております。感想提供者の敬称は教職員以外は「～さん」とさせていただきます。校長室だよりの題名「羽山」は、校舎の後方にそびえ立つ山の名前であり、私たちはそのふところに抱かれながら学校生活を送っています。また、教職員・生徒は、四季折々に姿を変える羽山（標高223M）を見上げては、その姿に感動しながら通学しており、校歌の3番にも「風はかよい 羽山 さやに 伸びゆく梢・・・」と登場します。このような理由で、私たちが畏敬の念をもって愛する「羽山」を題名としました。

船迫中学校の生徒の皆さんにとって、この校長室だより『羽山』が、自分以外の人のものの見方や考え方にふれるひとつの機会となって、自分のものの見方や考え方を広げていったり、深めていったりするための一助となれば幸いです。

また、保護者の皆様におかれましては、学校だより『啐啄』同様、ご愛読いただき、夕食時や団らんの際に、親子で『羽山』について話題にさせていただきまして、親子のコミュニケーションづくりのきっかけにさせていただきますよう、何とぞよろしく申し上げます。

さらに、地域の皆様には、生徒たちの感想等から、本校の教育活動について知っていただき、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

## 転入された先生方から見た迫中生はいかがですか？

十人十色。色とりどりの色彩がそれぞれに個性をもって生活できている印象です。この学校を巣立った先輩方も様々な活躍をしていることを知っていますので、可能性を伸ばすお手伝いできれば幸甚です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

菅原英二教頭先生

「素直で、きちんと取り組む生徒たちだな。」という印象です。まだ、数回授業で会ったきりですが、今後、皆の頑張りや活躍を見るのがとても楽しみです。

子どもたちの健やかな成長の手助けができるよう頑張りたいと思っております。よろしく申し上げます。

三品祥子先生

毎朝昇降口に立っていると、多くの生徒の皆さんが元気にあいさつをしてくれます。すてきな笑顔でほほえんでくれたり、話しかけてくれて、皆さんからパワーをもらっています。2, 3年生の皆さんがとても礼儀正しいことにも驚きました。これからさらに迫中生の良いところや活躍を見られると思うと楽しみです。これからどうぞよろしく願います。

澤田知美先生

石巻市の牡鹿中学校から来ました笹原茂史です。休み時間は楽しく話をしていて、授業が始まると静かに集中する、メリハリのある迫中生に感心させられている毎日です。担当教科は社会科、部活動はサッカー部を担当します。どうぞよろしく願います。

笹原茂史先生

迫中生は元気で真面目な印象です。朝、廊下ですれ違う時に「おはようございます」としっかりとあいさつができ、授業や集会などで先生の話聞く態度も立派です。まだまだ分からないことだらけですが、生徒を思う情熱は誰にも負けないつもりです。どうぞよろしく願います！

廣田匡俊先生

4月の入学式・始業式での様子を見た時には、迫中生は穏やかな印象でした。ですが、学校が始まってみると、授業やその他の学校生活で活発な様子が多く見られ、今では明るく元気な印象をもっています。私も明るく元気に頑張っていきますので、どうぞよろしく願います。

高橋賢人先生

